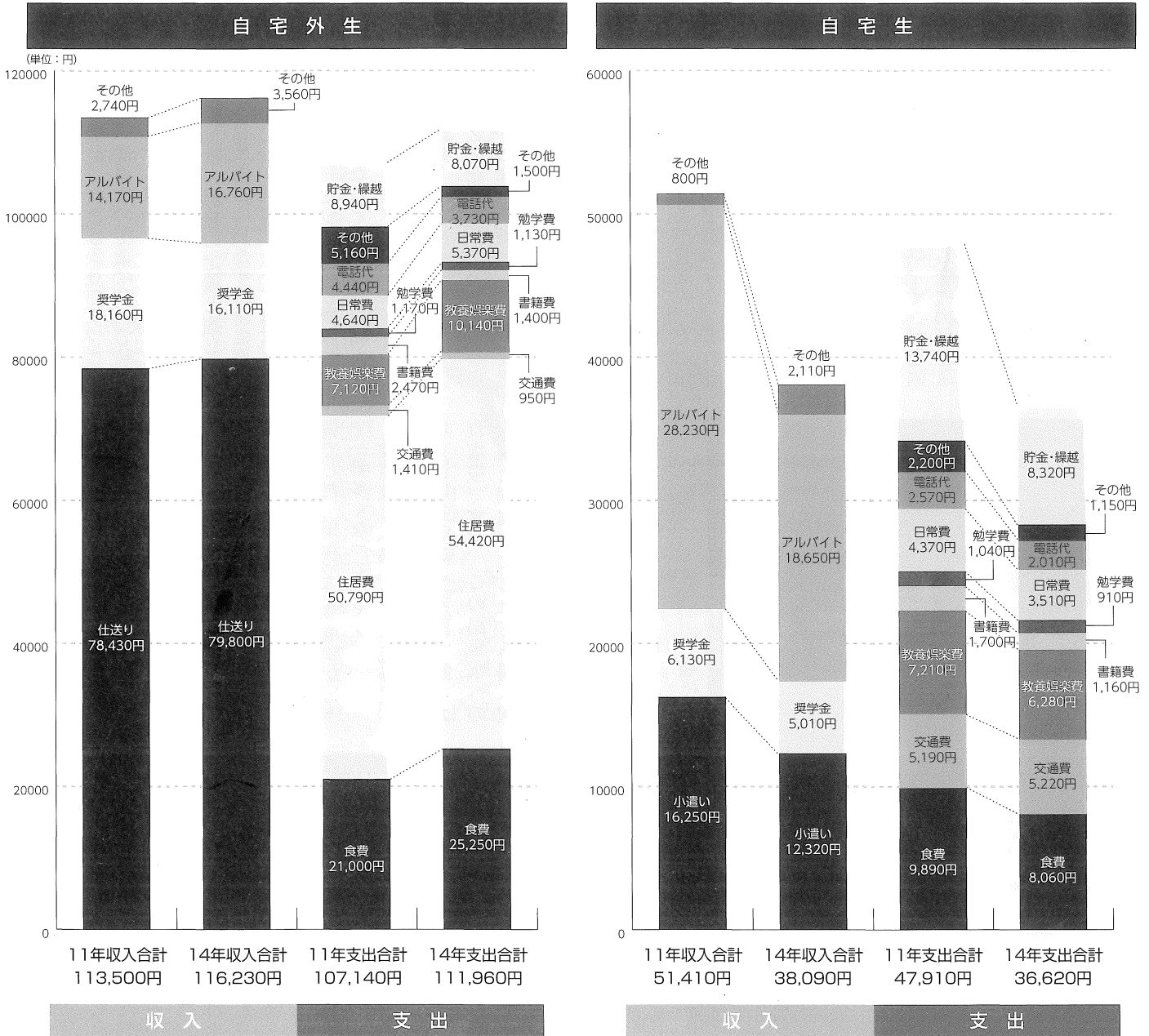


イマ時の北大生 —— 激減した自宅生の収支！

2014年10月に実施した学生生活実態調査（全国大学生生活協同組合連合会 詳しくは URL : <http://www.univcoop.or.jp/press/life/report.html> 参照）の北大生の結果がまとまりましたので、その一部を報告します。誌面の都合上、今号では「学生の収入と支出」について掲載しています。

住居形態別みる収入と支出



アンケート回答者は、196名の方から回答がありました。住居形態別の内訳は、自宅生79名(39.9%)、寮生含む自宅外生が119名(60.1%)となっています。『きぼうの虹』ではここ数年世界同時不況と呼ばれたリーマンショックの前年(07年)の数値と比較していましたが、今回は、東日本大震災の発生した2011年度を基準に数値を比較しました。

2008年を契機に北大生の収入と支出が減少する傾向にあり、2011年度の調査が減少の底と言われていました。2011年度以降は、年度によって若干の上下がりましたが、今年は自宅外生は現象が持ち直し傾向なのに対し、大きく自宅生の収入が大きく減少しています。

自宅生のアルバイト収入の大幅減

アンケートでは、自宅外生が【収入合計】で2,730円アップ、そのうち【仕送り額】(1,370円アップ)・【アルバイト額】(2,590円アップ)したのに対して、自宅生は【収入合計】で▲13,310円の減少、この4年間で▲25%、そのうち【小遣い額】(▲3,930円)・【アルバイト額】(▲9,580円)でした。とくにアルバイト収入は、この4年間で▲34%と減少率が目立っています。

支出面では、自宅外生では消費税の増税や食料品など生活必需品の物価の上昇もあり総じて各項目アップしていますが、自宅生も含め【貯金・繰越】金が減少(自宅外生：▲870円、自宅生：▲5,420円)となっており、最近の物価上昇の影響を受けているかと思われます。